

東京都農業会議情報

第303号

平成20年3月

編集及び発行
東京都農業会議
渋谷区代々木2-10-12
TEL (03) 3370-7145

第49回農業委員・農業者大会開く

農業委員・農業者など約900人が参加

東京都農業会議と地区農業委員会協議会・連合会は、2月29日に昭島市民会館にて「第49回東京都農業委員・農業者大会」を開きました。

大会は、農業委員・農業会議員・企業的農業経営者など約900人が参加しました。大会は午後1時に南多摩農業委員会協議会の中西会長（八王子市農業委員長）の



大会には約900名が参加した

の開会挨拶にはじまり、波多野会長の主催者挨拶に引き続き、来賓挨拶では、東京都より産形農林水産部長、都議会を代表して三田都議會議員、全国農業会議所より松本専務理事、区市町村代表として尾又東大和市長、農業団体を代表して阿川丁A東京中央会会長が、それぞれ祝辞を述べました。



大会終了後には顕彰者・功労者などの表彰が行われた

「都市農地保全等に関する要望」を葛飾区農業委員会の清水会長がそれぞれ提案をし、その後、武蔵野市農業委員会の田中会長より意見表明の通告がされ、満場一致で提案が採択されました。

協議では、東村山市農業委員会の肥沼会長を議長に選出し、「東京農業の確立に関する要望」を福生市農業委員会の野崎会長が

続いて「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を稲城市農業委員会の原田会長が提案をし、江戸川区の岩楯会長より意見表明の通告がされ、満場一致で提案が採択された。

9議案について協議し、それぞれ決定しました。また、任期満了により1名欠員となっていた監査委員の選挙を行い、西東京市・貫井正彦会議員が再任されました。



挨拶を述べる波多野会長

平成20年度事業計画・予算および建議など決定
監査委員に貫井正彦会議員（西東京市）を再任
第102回東京都通常総会開く

東京都農業会議は、3月17日に南新宿ビルで、会議員44名の出席を得て、第102回通常総会を開きました。波多野会長の挨拶に引き続き、武田都農業振興課長より来賓祝辞が述べられ、議事に入りしました。

労者33名・職員感謝状8名に表彰状・感謝状の授与が行われました。（表彰者芳名は4面に掲載）



代表受賞する顕彰者

農業委員会活動の積極的推進に関する決議 平成20年度農業委員会活動推進要領

第49回農業委員・農業者大会において「農業委員会活動の積極的推進に関する決議」を決定しました。

本決議は、従来の農業委員会活動をさらに積極的に取り組むべく決定したものです。

なお、決議をもとに、都農業会議の通常総会において、平成20年度農業委員会活動推進要領を決定しました。

主な内容は、左記のとおりです。

農業委員会活動の積極的推進に関する決議（要点）

都内の農業委員会にあっては、2年間にわたる「プラスワン運動」により、農地の管理徹底、生産緑地の追加指定、認定農業者制度の推進、学校教育との連携など地域の特性を持った活動を進めてきた。

平成20年度は、第20期農業委員統一選挙を迎える年でもあり、従来の活動を総括し、引き続き地域の抱える課題を解決すべく「東京農業の基盤を固め広く市民に伝える」活動に取り組みものとする。

平成20年度農業委員会活動推進要領（要旨）

1. プラスワン運動Ⅲの推進

(1) 自主活動
従来の活動に加え、地域の特徴を考慮した意欲的かつ多様な独自活動を展開する。

(2) 統一活動
多面的機能啓発運動
―わが街の「アグリ Culture 30選」―

農業生産はもとより、日常の農家生活、景観、食の文化や伝統行事などが市民生活に深く関わり、社会生活に多様な貢献をしている。

これら地域の多面的役割の事例を明らかにし、市民に啓発するため、統一活動として、「地域の宝・資源再発見」調査活動の継続と多面的機能啓発運動を調査・情報活動の一環として実施する。

2. 重点活動

(1) 農地保全の研究活動
農地の減少を防止し農業経営を発展させる観点から農地保全の具体的手法についての研究活動を行う。

(2) 防災協定の検討と推進

農地の防災協定を推進するとともに、農家の所有する施設などが公共性のある社会的施設としての役割を明確にするため、災害時における協力のあり方について研究する。

(3) 担い手の育成と支援活動
(4) 農業のある地域づくりの推進
(5) 農業者の意見集約と建議活動

座談会の開催による意見集約と区市町村長等への建議・要請活動を行う。

3. 日常活動

(1) 農業委員会活動記録カードの活用
「農地管理・流動化推進月間」を設定し、農地の適正管理を進める。
(2) 農地の肥培管理と利用促進
(3) 企業的農業経営の育成・支援
(4) 地域農業の確立
(5) 農業のある地域づくりの推進

(6) 情報活動の推進

農業委員会だよりの発行や全国農業新聞の普及推進などの確かな情報の提供と啓発活動に取り組む。

常任会議員会議だより

第10回常任会議員会議

平成20年1月17日に開催し状況は次のとおり。

議事

農地法4条・5条の知事諮問は、4条2件527㎡、5条3件2667㎡を審議し、許可相当と答申する旨決定した。

協議

①第34回農業委員会等功労者表彰受賞者を決定した。
②認定農業者制度の推進について農業団体の協力を得ながら取り組むこととした。

当面の農政問題は、①規制改革会議が出した規制改革推進のための第2次答申、④平成20年度農林水産関係税制改正予定主要事項を説明した。

さらに、日野市の給食や農業体験を通じた学校教育との連携活動について、岩澤会議員より報告をいただき、意見交換をした。

第11回常任会議員会議

平成20年2月15日に開催し状況は次のとおり。
農地法4条・5条の知事諮

議事

農地法4条・5条の知事諮

問は、4条2件1941㎡、5条6件4043㎡を審議し、許可相当と答申する旨決定した。

協議

①第102回通常総会開催計画・提出議案および②平成21年度東京都農業施策に関する建議案を協議し、総会に提出することを決定した。③「農業委員活動記録」推進要領を決定し、農委会と連携し取り組むこととした。

当面の農政問題は、①地方分権改革推進委員会「中間的とりまとめ」の状況、⑤WTO農業交渉・EPA/FTA交渉をめぐる情勢について説明した。

第12回常任会議員会議
農地法4条・5条の知事諮問は、4条2件1853㎡、5条3件1054㎡を審議し、許可相当と答申する旨決定した。

協議

「今後の農地政策の展開方向等に関する東京意見案」を決定し、全国農業会議所に提出することとした。

東京農業の確立に関する要望
都市農地保全等に関する要望
平成21年度東京都農業政策に関する建議

第49回大会で決定した国
に対する要望および第102
回通常総会で決定した東京都
への建議の柱は左記のとおり
です。

東京農業の確立に関する要望

- 1. 農業振興施策の拡充
- (1) 認定農業者に対する支援の充実と拡充

認定農業者の地域農業に果たす役割や機能を考慮し、新たな視点による施策要件の拡充を行うこと

- (2) 山村・離島振興のための施策充実
- 2. 都市農業の振興と発展に向けた施策の推進

- (1) 農業振興施策対象の拡大

農用地区域などに限定している施策を拡大するとともに要件を緩和すること

- (2) 都市農業振興施策の構築
- 3. 農地制度の根幹堅持と農業委員会の組織強化

- (1) 農地制度の根幹堅持
- (2) 農業委員会の組織強化

- 4. 物納された土地の管理
- 5. 国有農地の解消

- 7. 有害鳥獣防除の徹底
- 食の安全性確保対策の強化と地産地消の推進

- 6. 有害鳥獣防除の徹底
- 7. 食の安全性確保対策の強化と地産地消の推進
- (1) 輸入農産物等に対する安全の確保
- (2) 安全・安心な農産物を供給する農業経営者の経営安定対策の創設
- 安全・安心に配慮され生産された農産物については、国民に啓発するとともに、コストに見合う価格形成の仕組みを構築すること
- (3) 地産地消および食と農の教育の推進

第20期統一スローガンなどを公募により決定！

平成20年度から3年間の農業委員会活動の指針とするため「第20期統一スローガン・キャッチフレーズ」を募集し、選考の結果、次のとおり農業委員会活動方針とスローガンが決定しました。

多数のご応募ありがとうございました。(敬称略)

農業委員会活動方針

農地は輝く未来の宝「活かそう」「守ろう」「役立てよう」(板橋区・榎本藤二氏)

農業委員活動スローガン

▼広げよう担う「手の輪」と「食の和」を(羽村市・東久留米市・土屋清氏)

民に啓発するとともに、コストに見合う価格形成の仕組みを構築すること

- 2. 都市農地等保全のための新たな制度の構築
- 農地所有者の意向に基づく新たな都市農地等保全制度を構築するとともに、農業経営に必要な林地・屋敷林や農業用施設を保全の対象とする。
- 3. 生産緑地法・相続税等納税猶予制度の基本堅持
- 4. 都市農地等関連制度の改善

- (3) 農業経営を発展させる生産緑地の追加指定による農地保全の推進
- (4) 農地の利用促進による遊休農地を解消するための施策の構築
- (5) 農地流動化促進による農地の有効利用を推進するための施策の充実
- 2. 東京農業振興対策の推進
- (1) 農業所得の向上対策の拡充

- (1) 生産緑地指定面積の緩和
- (2) 都市農地等関連制度の整合性の確保と農業委員会の役割強化
- (3) 山林・平地林の相続税軽減

- (2) 新たな防災協定制度の創設
- 平成21年度東京都農業政策に関する建議
- 1. 東京の農業・農地の保全に対する支援施策の創設
- (1) 都民生活向上に貢献する農業への支援施策の創設
- 地域住民の日常生活に大きく貢献をしている農業・農地を適正に評価し、東京独自の具体的な支援施策を創設すること
- (3) 緑化対策の推進
- 4. 有害鳥獣対策の充実
- 5. 山林・平地林保全対策の推進

受賞者芳名(敬称略)

第47回企業の農業経営顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

野菜部門 篠茂良(杉並区)

久保正治(板橋区) 高橋正悦(練馬区) 小櫃利孝(足立区) 柴田邦男(葛飾区) 榎本政一(江戸川区) 中村義明(あきる野市) 鈴木昭吉(町田市) 岬俊昭(多摩市) 清水武男(立川市) 高橋嘉晴(武蔵野市) 市村文雄(府中市) 海老澤俊治(調布市) 隠田義和(調布市) 鈴木章司(東村山市) 鈴木八百造(東村山市) 清水清一(国分寺市) 佐藤義雄(国立市) 岩崎和夫(西東京市) 榎本達雄(武蔵村山市) 野村金治(清瀬市) 高野政則(東久留米市)

花き部門 小川収(練馬区)

池田武(江戸川区) 山田耕一郎(日野市) 石野田京一郎(神津島村)

果樹部門 田中宏明(日野市) 笹久保栄(稲城市) 島田芳造(三鷹市) 大木重雄(小平市) 星野誠(東大和市) 複合部門 宍戸啓次(三鷹市) 千本木勘欽(小金井市) 本多厚(国分寺市)

酪農部門 小俣富男(八王子市) 萩生田喜晴(八王子市)

市

集団活動の部 アグリハウ

ス忠生販売部 稲城市高尾ぶどう生産組合 立川市農研会

「ふれっ旬」昭島市農畜産物消費者交流施設運営委員会 東村山花卉研究会 J A 東京むさし国分寺産直会

2. 東京都産業労働局長賞

野菜部門 岬俊昭(多摩市) 清水清一(国分寺市) 野村金治(清瀬市)

複合部門 宍戸啓次(三鷹市)

酪農部門 萩生田喜晴(八王子市)

集団活動の部 「ふれっ旬」昭島市農畜産物消費者交流施設運営委員会

3. 全国農業会議所会長賞

野菜部門 高橋正悦(練馬区) 隠田義和(調布市) 鈴木章司(東村山市) 高野政則(東久留米市)

花き部門 石野田京一郎(神津島村)

果樹部門 星野誠(東大和市)

集団活動の部 立川市農研会 東村山花卉研究会 J A 東京むさし国分寺産直会

4. 東京都知事賞

野菜部門 小櫃利孝(足立区) 市村文雄(府中市) 岩崎和夫(西東京市)

市

果樹部門 島田芳造(三鷹市)

複合部門 千本木勘欽(小金井市)

酪農部門 小俣富男(八王子市)

集団活動の部 稲城市高尾ぶどう生産組合

第27回農業後継者顕彰受賞者

1. 東京都農業会議会長賞

伊藤英一郎(世田谷区) 木村孝一郎(世田谷区) 宇田川泰伸(杉並区) 武井成浩(杉並区) 荻野耕一(板橋区) 篠崎洋幸(練馬区) 青木誠一(足立区) 大川徹(葛飾区) 斎藤幸雄(葛飾区) 草薙昭広(江戸川区) 影山正弘(青梅市) 竹内孝英(あきる野市) 杉田隆実(瑞穂町) 鈴木靖直(八王子市) 田中宏幸(八王子市) 守屋義治(町田市) 高橋一朗(稲城市) 土屋政司(立川市) 馬場良治(立川市) 田中茂(武蔵野市) 石井辰男(三鷹市) 須藤秀司(三鷹市) 宮崎 勲(府中市) 杉崎武志(調布市) 立川裕之(小平市) 大久保正昌(東村山市) 尾崎裕一(国分寺市) 川窪嘉寿男(国分寺市)

櫻井篤史(西東京市) 榎本悦男(武蔵村山市) 本木祐一(武蔵村山市) 篠宮 仁(東久留米市) 西濱聡(八丈町)

2. 全国農業会議所会長賞

武井成浩(杉並区) 篠崎洋幸(練馬区) 大川徹(葛飾区) 影山正弘(青梅市) 杉崎武志(調布市) 西濱聡(八丈町)

3. 東京都知事賞

木村孝一郎(世田谷区) 青木誠一(足立区) 草薙昭広(江戸川区) 竹内孝英(あきる野市) 本木祐一(武蔵村山市) 篠宮仁(東久留米市)

第34回農業委員会等功労者表彰者

1. 農業委員会等功労者表彰 農業委員会 榛澤丈雄(三鷹市)

農業委員 田中政伯(武蔵野市) 平畑文興(昭島市) 肥沼和夫(東村山市) 金子一男(東村山市) 岩崎敬二(清瀬市) 井口高精(三宅村) 笹本準治(三宅村) 早川保(小笠原村) 森本和夫(小笠原村) 茂木雄二(小笠原村) 笹本好幸(小笠原村)

農業委員会等職員 松澤龍人(農業会議)

2. 農業功労者感謝状

小泉紀雄(世田谷区) 鈴木利保(杉並区) 田中嶋一(板橋区) 五十嵐鉄治(練馬区) 増田久助(足立区) 穂戸田弘悦(葛飾区) 金子賢一(江戸川区) 栗山晴秋(目黒区) 高橋正行(青梅市) 井上一雄(福生市) 三橋亀夫(あきる野市) 羽村皓介(羽村市) 小野隆(瑞穂町) 小杉正寿(八王子市) 筑城隆幸(町田市) 有山進(多摩市) 藤田廣(立川市) 井口良美(武蔵野市) 川瀬進(三鷹市) 田中茂雄(府中市) 柳澤安夫(昭島市) 恩田準一(調布市) 鴨下公一(小金井市) 加藤孝(小平市) 萩原猪一郎(東村山市) 北島光代(国立市) 土方元光(西東京市) 小川光男(狛江市) 指田一正(武蔵村山市) 内野庄平(東大和市) 大熊永三(清瀬市) 海老沢貞夫(東久留米市) 前田美津子(神津島村)

3. 都農業会議所会長感謝状

農業委員会等職員 渡邊但夫(世田谷区) 白尾拓也(練馬区) 丹野紀子(青梅市) 高橋勇(あきる野市) 清水功(町田市) 加藤美智子(国分寺市) 土屋清(東久留米市) 石井規久(三宅村)

平成20年度 主要行事日程(計画)

平成20年3月17日現在

月	旬	農業会議	会議等出席者	その他
20年	中	常任会議員会議 (17 木)	常任会議員	全国情報会議 (9 水)
4月		農業委員会職員基礎研修会(18 金)	職員	
	下	生産緑地・相続税納税猶予制度基礎研修会 (25 金)	職員	
5月	上	農業委員会活動研究会 (8 木)	該当職員(*)	島嶼協議会総会 (9 金) 島しょ大会 (19月～20 火) 都職研総会 (14 水) 全国会長大会 (30 金)
		賛助員協議会 (9 金)	会長・主管課長	
	中	農地流動化会議 (13 火)	職員	
		認定農業者等担い手支援会議／主任職員協議会 (14 水)	職員／職員	
		常任会議員会議 (16 金)	常任会議員	
	下	相続税納税猶予制度実務研究会 (28 水)	職員	
6月	上	農業者年金担当者会議 (3 火)	職員	
	中	夏季地区別検討会 (区 9 月、南 10 火、北北 11 水、北南 12 木、北西 13 金、西 16 月)	会長・職務代理・職員	
		常任会議員会議 (17 火)	常任会議員	
		広報研究会 (18 水)	広報担当委員・職員	
	下	生産緑地法実務研究会 (24 火)	職員	
		監査会 (27 金)	監査委員	
7月	上	農委職員現地研究会 (1 火)	職員	
		農地基本台帳・地図システム研究会 (9 水)	職員	
	中	常任会議員会議 (17 木)	常任会議員	
	下	農地関連法・制度研修会 (31 木～8/1 金)	職員	
8月	中	地区協議会正副会長会議 (12 火)	地区協	全体研究集会・都職研 役員会 (29 金)
	下	農業会議通常総会/互選会/常任会議員会議 (18 月)	会長／常任会議員	
		農業委員会活動研究会 (22 金)	該当職員(*)	
		新任農業委員研修・新宿会場 (27 水)※区内・南多摩	新任農業委員・職員	
		農地・流動化担当者会議 (28 木・市街化区域以外)	職員	
	認定農業者等担い手支援会議 (29 金)／主任職員協議会 (29 金)	職員		
9月	上	会長職務代理研究集会 (1 月)	職務代理・職員	
		新任農業委員研修・立川会場(5 金)※西多摩・北多摩	新任農業委員・職員	
	中	常任会議員会議 (17 水)	常任会議員	
	下	農業委員研修 (北 18 木、南 24 水、区 26 金)	全農委・職員	
10月	上	農業委員研修 (西 2 木)	全農委・職員	
		賛助員協議会 (6 月)	会長・主管課長	
	中	農地関係部会長会議 (15 水)	部会長・職員	
		常任会議員会議 (17 金)	常任会議員	
	下	女性農業委員・職員研修会 (22 水)	女性農業委員・職員	
		会長現地研究会 (28 火～29 水・兵庫神戸市)	会長・職員	
11月	中	経営関係部会長会議 (12 水)	部会長・職員	
		監査会／常任会議員会議 (17 月)	監査委員／常任会議員	
	下	農業委員会活動推進フォーラム (21 金)	農委代表	
		地区別職員検討会 (区 26 水・島しょ 28 金)	職員	
12月	上	農業者年金制度推進研究会 (2 火)	推進員・職員	全国農委会長代表者集 会 (3 水)
	中	地区別職員検討会 (西 8 月、南 9 火、北西 11 木、北北 12 金、北南 15 月)	職員	
		常任会議員会議 (17 水)	常任会議員	
21年	中	常任会議員会議 (16 金)	常任会議員	
	1月	下	冬季地区別検討会 (島しょ 20 火、区 21 水、西 22 木、南 23 金、北北 27 火、北南 28 水、北西 29 木)	
2月	上	組織・活動検討会 (3 火)	地区協	
		農業委員会活動研究会 (5 木)	該当職員(*)	
		組織・活動検討会 (10 火)	地区協	
	中	常任会議員会議 (17 火)	常任会議員	
	下	第 50 回東京都農業委員・農業者大会 (26 木・昭島市)	農委・職員ほか	
3月	上	主任職員協議会 (6 金)	職員	職研役員会 (6 金)
	中	農業会議通常総会／常任会議員会議 (17 火)	会長／常任会議員	

* 該当職員＝地区協議会正副会長・役員が所属する区市町村の職員ならびに職員研究会正副会長
地区協＝地区協議会連合・連合会正副会長

上記日程につきましては、変更する場合がありますのでお含み下さい